

演習Ⅲ

科目ナンバー 8B301
専門 基礎系 必修 1
単位

林田 朋幸

1. 授業の概要(ねらい)

この授業の具体的な授業内容は、現地調査に関する文献の輪読、②外部講師を招いての議論、③現地調査のための事前学習、④現地調査、を適宜組み合わせたものです。農山村での現地調査を2回程度予定しています。外部講師を招いて農山漁村に関する講演・ワークショップを予定しています。この授業では、特に地域経済学科の学位授与の方針(ディプロマポリシー)DP1及びDP2及びDP3に関する知識・態度を修得します。

2. 授業の到達目標

この授業では、現地調査を計画・実施する力を身につけることができる。また、地域社会の実態・地域課題を多様な視点から学ぶことで、履修者が将来的に地域社会で活動していくうえでの考え方を身に付けることができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み姿勢50%、レポート等の課題50%で評価します。フィードバックは全授業が終了後に、希望者に対して口頭で行います。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は履修者と相談のうえ決定します。

5. 準備学習の内容

授業の事前学習として、課題を課す場合があります。授業までに課題に取り組み、授業で発表してもらいます(1時間)。事後学習として、授業内容に関する課題を課す場合があります。課題に取り組んだ成果は提出してもらいます(2時間)。

6. その他履修上の注意事項

原則として、無遅刻・無欠席とします。原則として、授業中は携帯電話・PCの使用を禁止します。携帯電話・PCの使用が必要な際には適宜指示します。また、授業中の私語は禁止とします。履修者の関心や授業の進行状況等により、授業内容が変更となる可能性があります。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション、テーマの検討
- 【第2回】 現地調査に関する基礎学習
- 【第3回】 質問票作成の方法
- 【第4回】 聞き取り調査の方法
- 【第5回】 農山村の生活に関する基礎学習
- 【第6回】 農山村の生活に関するディスカッション
- 【第7回】 農山村の生活に関して、外部講師を招いてのディスカッション
- 【第8回】 現地調査テーマの設定と方法の検討
- 【第9回】 現地調査に向けての事前学習(1)―調査対象に関する情報収集の方法―
- 【第10回】 現地調査に向けての事前学習(2)―外部講師を招いてのディスカッション―
- 【第11回】 現地調査に向けての事前学習(3)―質問票作成―
- 【第12回】 現地調査
- 【第13回】 調査データの整理
- 【第14回】 調査データの考察
- 【第15回】 まとめ、レポートの作成